

吳郡志



揚代金直段附合印平日定

新造附 金貳分 部屋持印 夜斗 金貳分 十月 廿日	新造附 金貳分 座敷持印 夜斗 金貳分 九月 九日	新造附 金三分 部屋持印 夜斗 金壹分 八月 朔日	新造附 金壹兩 座敷持印 夜斗 金壹分 七月 七日十五日十六日	新造附 金三分 座敷持印 夜斗 金貳分 五月 五日六日	新造附 金壹分貳朱 座敷持印 夜斗 金壹分 三月 三日四日	新造附 金三分 座敷持印 夜斗 金壹分 正月 松の内	新造附 金三分 座敷持印 夜斗 金壹分 年中月次りん日	新造附 金三分 座敷持印 夜斗 金壹分 正月 松の内	新造附 金壹兩 座敷持印 夜斗 金壹分 正月 松の内	新造附 金壹兩 座敷持印 夜斗 金壹分 正月 松の内
--	--	--	--	--	--	---	--	---	---	---

新造附
 金貳分
 部屋持印
 夜斗
 金貳分
 十月 廿日

金貳朱 十月 廿日

もふまゝなりけるのちも花の
生るの仲の町王座のやふと花はく
のさきもなくいふ方わハ丹江のいふも
とれしとさきと花のうつと花ひ
実子孫ふきとあといひのさきと
うさの子とさきと花とさきとめと世界
初の花はさきと花とさきと花とさきと
とさきとさきと

楠樹書

久保子年

午のうま

山田の苗

川乙久也
古之來

位一正

吉德稻荷大明神

御高札

會所
四郎兵衛

512. 64-2000
US (1882) 11/11
512. 64-2000
512. 64-2000

み	ろ	る	葉	やの	類
そ	り	ま	や	依	葉
つ	こ	や	松	葉	
久	我	わ	又	七	
よ	う	の	わ	衣	葉
牛	づ	の	わ	と	

大正

34 24 34 24

山田 久米 山田 久米

34 24 34 24

山田 久米 山田 久米

山田 久米

山田 久米

山田 久米

山田 久米

山田 久米

卷之五
 五

豐樂堂藏書

江戶二日入



玉屋治郎

清
 遠
 志
 壯
 懷
 壯
 懷
 壯
 懷
 壯
 懷

[illegible]

尾張屋

おき

おき

おき

おき

おき

おき



尾張屋

尾張屋 長尾 車馬 寄附 金

○尾張屋長太郎

長尾 車馬 寄附 金

長尾 車馬 寄附 金

長尾 車馬 寄附 金

長尾 車馬 寄附 金

尾張屋長太郎

保正丸因



金

金

金

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山



扇心字

金

金

金

金

金

三

[A large section of handwritten Japanese text in cursive style, likely representing the main body of the letter.]

○名方醫入

A circular seal with a thick black border. Inside the border, the Chinese characters '度支部' (Ministry of Revenue) are written in a stylized, bold seal script. The characters are arranged in a way that they fit snugly within the circle.

五穀千載萬民

琴浦 セミの 尾の山 セミの 沼川 セミの 琴浦 セミの 神芝 セミの 主の仁 セミの おふ里 セミの 磐石 セミの

樂府新編

五十四

降木

卷之八

不口口
重口口

うやうや

千代町

其の
引

卷之十

憲

卷之六

中々
出

吉 利 子 子
 子 子 子 子
 子 子 子 子

山

山歌文彙

405

Handwritten text in a cursive script, likely a list or index, with entries separated by vertical lines. The text is written in a dark ink on aged paper.

初
 五
 十
 十五
 二十
 二十五
 三十
 三十五
 四十
 四十五
 五十
 五十五
 六十
 六十五
 七十
 七十五
 八十
 八十五
 九十
 九十五
 一百

卷之四

卷之六

神明大德



松鶴延年

山田屋

植木頭大明神

山田

山田

山田

山田

山田屋

山田屋

山田屋



山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

山田屋

2066 | 66
24244
24244

金大德
金大德
金大德
金大德
金大德
金大德
金大德
金大德
金大德
金大德

● 大 小 中 大 小

卷

入

[illegible]

卷之六

龍溪先生
 卷之四
 江表志
 卷之四
 井

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840.

田屋

漢子多事
種のあや
花のうら
清く流る

●田川や字箋

遊 跡
ちうとぬ
まの井
八年を去
かきよふ
葉のえ
さつた
そせ川
てん山
ちうとぬ
ちうとぬ

● 亦以爲伴三

玉苑 劉康 郭浦 吳集 吉里 寺の 寺とせ

競

三

三

詞

巴也與祢

三

西苑

[illegible]

Handwritten text on the right margin, likely a title or chapter heading.

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山



山



山

田村やあま

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

22

五言古詩
其一

東風吹綠柳
燕子剪輕盈
大地生機發
萬物競欣榮
春光無限好
美景正堪爭

文八
 小
 山

三才圖會

葉七娘 松山 村 八



壽



一 蜀 萬 七
重 川 路 代 系

秀

● 義方忠孝

今
松
系
難
記
喜
政
吉
千代
多
通
八重

[illegible]

〆
 〆

九

九

〇

〇

〇

〇

後三平連を菊は
源梅代

山は美候
心は如欲

在浦波離玉西代為
河山衣綴川案説

武藏

玉屋

金雀園 金雀園 金雀園 金雀園 金雀園 金雀園

玉屋の世

東郷墨花芳書
海收梅并春章

東郷墨花芳書
海收梅并春章

玉

Handwritten text in the top right margin.

Handwritten text in the middle right margin.

Handwritten text in the bottom right margin.

Small handwritten character at the bottom right.

Handwritten text in the top left margin.

Handwritten text in the top center margin.

Handwritten text in the top left margin.

Handwritten text in the middle left margin.

Handwritten text in the top left margin.

Handwritten text in the middle left margin.



Large, bold, stylized characters, likely a title or main heading.

Large, bold, stylized characters, likely a title or main heading.

Vertical text on the right side of the bottom section.

Multiple columns of handwritten text at the bottom of the page.

花鳥

花

○ 堤 登 堂 成

常盤木 小 雛 花 桂 葉 浮

松 後 町 傍 野 理 以 紅 線

芳里 後 任 傳 代 壽 兼 大 浮 深
後 任 傳 代 壽 兼 大 浮 深
後 任 傳 代 壽 兼 大 浮 深

後 任 傳 代 壽 兼 大 浮 深
後 任 傳 代 壽 兼 大 浮 深
後 任 傳 代 壽 兼 大 浮 深



秋 五 條 春 小 雲 美 花
笑 琴 無 煙 外 井 耶 條

山 崎 山 崎 山 崎 山 崎 山 崎
山 崎 山 崎 山 崎 山 崎 山 崎

小 兒 奇 奇 山 崎 山 崎 山 崎
山 崎 山 崎 山 崎 山 崎 山 崎

山 崎 山 崎 山 崎 山 崎 山 崎

○ 丸 力 能 為 為



○ 花 鳥 花 鳥 花 鳥

○丸力能選



○豊田の

豊田

中

中

中

中

豊田の

豊田の

豊田の

豊田の

豊田の

豊田の

豊田の

豊田の

豊田の

1845

●金龜海

田子屋
うとと
重の井
染川
外山
松ヶ枝

花のうみ
 歌のうみ
 琴のうみ
 是のうみ
 都のうみ

寶中光田
 國川廟村
 在源所
 部源
 惠榮
 於子

正一位
明石稻荷大明神

滿田 經三 明水 久松
 江海 泥法 新書 運遊
 平野 屋

五木の海

▲○さの松女の恋

明石稻荷大明神

子孝

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

鳥居

Amos 8

卷之五

大正
十
五

24 d. 2 m. 20

卷之五

卷之五

五世

みちのく
停勢の
赤松
皇山
皇山
永山
神山



千集
長
萬
八
う
冬

●車聖文龜子部

三才圖會

三

福增也

玉の井
きろく
ちろせ

吉

三ノナ

十四

三

三

山
山
山

山
山
山

山
山
山

山
山
山

山
山
山

山
山
山

山
山
山

山
山
山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

○いへいふふふ

荻原屋

△△△
△△△
△△△

間田やむいふふふふ

いへいふふふ

いへいふふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

いへいふふ

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

市川やい

入る者ハ人知ル

人知ル

入る者ハ人知ル

一

一

入る者ハ人知ル

入る者ハ人知ル

大

大

大

大

一

一

大

大

大

大

大

大

大

大

大

大

一

一

大

大

大

大

大

大

26

25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

卷之五

Q. 24

3161
4227
5227

[illegible]

Handwritten notes in cursive script.

Handwritten text in a cursive script, likely a signature or a name, appearing on the right side of the page.



一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

國朝

楊屋田人口

固本堂

八毛
 七
 六
 五
 四
 三
 二
 一

稿登

山 門 寺 院 記

●墨水や長草

そめ山
きよみ
ふくろ
いさ
ふくろ
いさ

五ノ

稿本卷七

梅のえ
 ずさき
 雲の
 花の
 うつ

五音の

●富貴乃安之計

3. 7

津國

橋

か

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

し

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市



山形県
山形市

山形県
山形市



山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

山形県
山形市

花月

也
三
上

山

山

山

山

山

山

山



山

山

山

山

山

山

山

大熊屋代

大

千

保

山あろや口代



三代書 栄山 重山 八重衣 花深 末柄 松の

末里 松のえ 龍儀 花所 山の井

山あろや口代

山あろや口代

千花子花 花深 山あろや口代 重山 八重衣 花深 末柄 松の

小松や口代



山あろや口代

山あろや口代

吉田や徳次郎

吉田や徳次郎

○万字や成吉

花家

七思

沙つま

花のそ

花村

花のそ

花のそ

花のそ

花のそ

花のそ

花のそ

花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ

花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ

花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ

花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ
花のそ



吉田や徳次郎

吉田や徳次郎

吉田屋

吉田や徳次郎

松山

吉尾 千仙 松山 徳次郎 佐の江 政やぬ 吉村

梅のう 八重梅 富田 山花 栄成院 道主 範町 壽

中々

親七 徳次郎 松山 梅のう 吉村 吉田屋 吉田や徳次郎

吉田や徳次郎

355

名爲秦川千餘里
政如秦川千餘里
入秦川千餘里

○山林之樂

24

今來時
機防町



香洲 欽柔 玉璫 緋扇 芳春 千代 滝波 龍所



大井 深衣 清猗 瑞木 范吳 篋花 代之町 牛山

つちやふん

花つる
きつる
吉野
きり
きり
きり

くろ
まの
し
は
の
ち

やとよ

叶屋利急

竹

[illegible]

小村の山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

松田や林々

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

相模屋

○海老屋主助

藥
福

東のふた
西のふた
南のふた
北のふた

常救

● 花のうき

卷之六

[illegible]

唐 欽 掾 苑 著 乃 唐 政
職 癖 悔 毒 擄 其 奇 詩

春の日の
 花の香
 ます花
 いふ井
 梅の井
 まつる

三

花人
 高月
 村葛泥
 武
 花人
 高月
 村葛泥
 武

卷之八



卷之六

卷三

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

天

○卷之五

三

[△]さうまの[△]
やとよは
[△]あめの[△]
うづら山
をそ
ろ

中

卷之八

[illegible]

卷之五



卷之七

[illegible]

五

子

子
子
子
子
子
子
子
子
子
子

子
子
子
子
子
子
子
子
子
子

子
子
子
子
子
子
子
子
子
子

子
子
子
子
子
子
子
子
子
子



四



鶴屋市三郎

子
子
子
子
子
子
子
子
子
子

子
子
子
子
子
子
子
子
子
子

子
子
子
子
子
子
子
子
子
子



子
子
子
子
子
子
子
子
子
子

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県



山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

山形県

251

11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

卷之五

卷之五

五
四
三
二
一

五ノハ
一ノハ
二ノハ
三ノハ
四ノハ
五ノハ
六ノハ
七ノハ
八ノハ
九ノハ

Handwritten text in a cursive script, likely a continuation of the list or a separate entry, written on a separate sheet of paper.



松蘿山記
松蘿山記

卷之六

卷之五

卷八



千代塔 八重坂 智 携 匠 蝶 初 多
ちよの とう やえ ざか ち かり くりやう せん せん ちよの とう

●山至婦員

天字第一
永樂
柏木
富貴
錦木
萬壽
千禧
苑
山
葉
美

ひてふ
山の井
とんざと
まうの
よき星
あつちう
あつちう
とも山

三

子

三十三

五
五

Handwritten text in a cursive script, likely a signature or a list of names, located at the bottom of the page.

[illegible]

楊忠孝公
丁酉年
楊忠孝公
丁酉年
楊忠孝公
丁酉年
楊忠孝公
丁酉年
楊忠孝公
丁酉年

○ 諸君の注意

[illegible]

卷之四
山田集
山田集

20

○ 護國寺

王維

只形也

雲 壺 山 記 卷 一 上 白 雲 山 記

去日堂

○ 穠葉之滿

福清
美のり
きりえ
うきき
きのえ
くき
きり
きり
とやぬ

ちの
 ちの
 ちの
 ちの
 ちの

子子

開運稻荷大明神

江戸時代

鍾王

開運稻荷大明神

惠愛

江戸時代

卷五

三の

寂思

金山

215

卷之六

代々
奇町
流の井
澤木
起せ
八海
村帝
流

四十一

恒花山時金雞山時

金

五言古詩

卷之四

○金剛經

1427
2228

[Handwritten notes in cursive script]

山科

下七廿九

山科

山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科

山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科

山科

山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科

山科

山科

山科

山科

山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科
山科

山科

山科

山科

山科

山科

山科

山科

山科

山科

東山
 西
 伊
 深衣
 喜波
 唐琴
 新踏
 洋代山
 泉列
 溪
 姫榮

東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西



東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西



東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西



朝
 日
 如
 来

惠心僧都作

安置

九屋基左所

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

東
 西
 東
 西
 東
 西
 東
 西

養女

王

公事之類

泉



白糸 泉列 政多 初見 嘉北 三千年 火也 桂木

東流 孫生 今墨 白雲 琴の吹 花のう 若草 春の風 その菊

三

五

天啓

66
66

外長山
以山
山
七町

村人入寺



松梅之影
花鏡山芒浦沙

22

卷之四

三十一

三十一

天

天

天

天

天

萬屋

初梅

花山

深衣

室山

衣衣

吉野

衣衣

兼川

美

教野

衣衣

衣衣

衣衣

衣衣

衣衣

衣衣

衣衣

衣衣

衣衣

松

● 録々々々

知

二

533

五七

Handwritten text in Devanagari script, likely a signature or name, appearing as a series of stylized, overlapping strokes.

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

玉言歌九部元
玉言歌九部元
玉言歌九部元



百代 初菊
浪里 の 野山 清

卷之八

中

花

1192

新所 浦波 紅

新所

新所 浦波 紅



千代 芳里 吉里 萬里 喜山 苑人

新所

新所 芳里 吉里 萬里 喜山 苑人

1192

新所

大同

桐やと人

平野山

王

山
山
山
山
山
山
山
山
山
山

山

山

山
山
山
山
山
山
山
山
山
山



大
桐屋

山
山
山
山
山
山
山
山
山
山

桐やと
和菓

山
山
山
山
山
山
山
山
山
山

●林屋清翁

不也

瑞木

初花

玉素

去風

市佳

去山

哥川

玉之

松山

茂代

八十次
第...

去榮

漱女

濱波

里心家

源中家

源家

田家

源家

山家

源家

源家

林屋
源家

源家

616
544
544
544

尾張大八郎

入道院の御成金

金庫

二七

三三三三

高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金

八
八
八
八
八
八
八
八
八
八

高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金

高橋村の御成金

高橋村の御成金

高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金

高橋村の御成金

高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金
高橋村の御成金

高橋村の御成金

高橋村の御成金

三十四

三十四

し

あまの

あまの

あまの

あまの

あまの

あまの

正
九郎助稻荷大明神

あまの

和泉や庄太郎

初七

金橋

妻島

千年

松江

金見

代年

吉里

道森

松木

若糸

福梅

桑里

八汐

あまの

あまの

大正
大正
大正

Unterschied

印

卷之四

787
788

1998

100

10

并

文

卷之十

男藝者之部

多子七平

秋江半次

秋江半十

伊勢半次

大坂金次

秋江龜次

秋江半吉

山崎文次郎

野江半次

十寸見河次

富本漢次郎

富本和次郎

女藝者之部

とあいせもろんていせん

ちよこねきさうんせんふ

ちよこねきさうんせんふ

さきいったよさうちあそで

さよらういささきでん

ごんそのあんなとやとみ

たちそのあんなとやとみ

めいそのあんなとやとみ

まそらうよのざんあや

そよこまてきあひで

つるこよめるきく

うまけぢうりい

うねあそちふい

ふときさうい

高橋 友次

岸 沢 達 海 彦

菱 井 大 次 郎

萩 江 佑 吉

高 平 冬 英 吉 夫

竹 中 晴 吉 夫

常 盤 井 安 親 吉 夫

常 盤 井 誠 吉 夫

岩 沢 二 郎 吉 夫

常 盤 井 長 門 吉 夫

中 村 久 吉 夫

田町編笠茶屋之部

つ ま ま ま ま ち か め ゐ ゐ

こ ん ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

つ づ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

つ づ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

ら ぐ か ぐ ろ の 世 の さ ち ち ち ち ち

ふ ぶ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

ひ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

す み ろ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

ひ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

さ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

ふ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

ひ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

さ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち

世話役

鷺 屋 惣 助
長門屋専助

中村久壽

世話役

長門屋専助

田町編笠茶屋之部

| | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|
| ひめや | は | 松 | や | 富 | ひ | |
| りづ | や | 若 | 若 | ま | つ | 子 |
| るづ | や | 茂 | え | い | せ | や |
| そ | の | や | 安 | ち | ろ | さ |
| 桑 | 利 | や | 新 | 吉 | ひ | の |
| 中 | い | せ | や | 和 | 女 | ち |
| 龜 | 甲 | や | 万 | 壽 | と | ん |
| | | | | ま | る | わ |
| 珍 | ふ | ど | や | 平 | 若 | や |
| あ | い | や | 名 | 若 | す | ろ |
| み | や | 新 | 六 | 若 | ろ | ろ |
| の | こ | や | 武 | 女 | あ | 若 |
| ふ | ろ | や | す | 女 | 大 | 口 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| か | や | 太 | 八 |
| ひ | ろ | や | 若 |
| 中 | 泉 | や | 若 |
| 中 | の | や | 若 |
| ろ | 若 | や | 若 |
| 中 | 若 | や | 若 |

山谷堀船宿之部

| | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 黒田や大八 | 妻木や与八 | 西村や小八 | 植本や松あう |
| 泉や重多 | 高木や清多 | 吉田や虎らう | 大津や勘多う |
| 柳やふ多 | 安房や八多 | 竹や小多 | をりや修多う |
| 伊豆屋や平多 | 佐吉や勘吉 | 長崎や修多 | 上田や岩多 |
| | 大野や六多 | 加入や修多 | |
| 小川や佐七 | 中崎や茂七 | 松中や茂多 | 豊平や佐多 |
| 富田や利多 | | | 下村や修多 |
| ふくや吉多 | 三河や伊多 | | 高田や治多 |
| 大和や吉多 | 二見や八多 | 坂田や幸多 | 磯や新七 |
| 高砂や修多 | さうや吉多 | | |
| 三つや吉多 | | 吉田や修多 | |
| 上野や吉多 | 志保や吉八 | | |
| | 宮田や種多 | 太田や源多 | |
| 松つるや吉七 | 養本や八多 | | |
| 川口や吉多 | 大黒や吉七 | この屋や勘多 | |

さういふ

三十七

會所舟持之部

110X
668
154
93

川口やあきあき 大黒やた七 ところたやあきあき

會所 舟持之部

| | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 浦島やあきあき | うあやあきあき | 川口やあきあき | 長崎やあきあき | 今村やあきあき |
| 中 | やあきあき | 河内やあきあき | あきあき | |
| 三河やあきあき | 河内やあきあき | あきあき | あきあき | |
| つりやあきあき | あきあき | あきあき | あきあき | |

龍泉寺町茶屋之部

| | | | | |
|---------|------|------|------|------|
| 松平やあきあき | あきあき | あきあき | あきあき | あきあき |
| あきあき | あきあき | あきあき | あきあき | あきあき |
| あきあき | あきあき | あきあき | あきあき | あきあき |
| あきあき | あきあき | あきあき | あきあき | あきあき |

文政 五年

改所

浅草 北馬道

小泉忠五郎

初春改

坂元

小傳馬町 三丁目

葛屋重三郎

總
卷
五
十